



報道発表

2020年3月16日

(株)オリゴジエンへの追加投資について

京都大学イノベーションキャピタル株式会社（以下「京都 iCAP」）（本社：京都市左京区、代表取締役：室田浩司）を無限責任組合員とするイノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP1 号ファンド」）はこのたび、京都大学の研究成果を活用するベンチャー企業である株式会社オリゴジエン（以下、オリゴジエン）（本社：京都市左京区、代表取締役社長：城戸常雄）に対する投資を実行いたしました。

○オリゴジエンへの投資実行について

オリゴジエンは、神経系疾患に対する新規治療法の研究開発を主力事業とするベンチャー企業です。同社の城戸社長は京都大学医学部出身の神経内科医であり、米国などでの研究活動の結果、新たな神経幹細胞を発見し「OligoGenie」と命名しました。

神経の活動には電気信号を伝える軸索とその回りを覆う絶縁性の髓鞘が必要であり、OligoGenie はこの髓鞘を形成するオリゴデンドロサイトへの分化能が極めて高いという特徴を持っています。オリゴジエンは現在、OligoGenie の特徴を活かし、オリゴデンドロサイトの異常や損傷が原因となっている様々な難治性疾患を標的とした、治療薬の実用化に取り組んでいます。

京都 iCAP は、難病で苦しむ患者さんに新規治療薬を届けたいというオリゴジエンの経営理念と新規神経幹細胞を見い出した研究開発力を高く評価し、総額 7,500 万円の第三者割当増資にニッセイ・キャピタル株式会社と共に応じ、2,500 万円の投資を実行しました。

株式会社オリゴジエン 概要

設立 2015年8月

事業内容 神経疾患領域の新規治療薬開発

本社所在地 京都市左京区

代表取締役 城戸 常雄



○京都大学イノベーションキャピタル株式会社（京都 iCAP）について

京都 iCAP は、京都大学 100% 出資子会社として、京都大学を中心とした国立大学から生まれた研究成果を活用する企業を対象に投資やその他の事業支援を行っております。2016 年 1 月には京都大学と民間企業からの出資を受け、同社を無限責任組合員とする 160 億円の KYOTO-iCAP 1 号ファンドを組成しました。同ファンドの満期は最長 20 年間に設定しており、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果の実用化を長期にわたって支援することが可能となっています。また、起業に興味を持つ方々を対象とした会員組織である「ECC-iCAP」の運営を大学から受託しており、スタートアップ企業の経営者候補の発掘・育成にも力を入れています。

【お問い合わせ先】

京都大学イノベーションキャピタル株式会社
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1
事業企画部長（広報担当） 河野修己
TEL : 075-753-5303 FAX : 075-753-7592
E-mail : info@kyoto-unicap.co.jp